

会議録

会議の名称	第6回加西市元気なまちづくり市民会議
開催日時	令和2年2月19日(水)午後2時00分～4時00分
開催場所	加西市役所 4階会議室(大)
議長の名	(会長 杉山 武志)
出席及び欠席委員の名	<p><出席委員></p> <p>・石 芳博 ・上田尾 真 ・久米澤 稔 ・杉本 建人 ・杉山 武志</p> <p>・高見 千里 ・辻田 聡信 ・仁科 崇良 ・松岡 勝己 ・宮本 真見子</p> <p><欠席委員></p> <p>・織部 明政 ・谷勝 公代</p>
傍聴者の人数	一般：2名 報道機関：なし
出席した事務局職員の名及びその職名	<p>・ふるさと創造部長 千石 剛</p> <p>・ふるさと創造部人口増政策課長 藤後 靖</p> <p>・ふるさと創造部人口増政策課係長 後藤 伸嘉</p> <p>・ふるさと創造部人口増政策課主任 岩野 裕之</p> <p>・ふるさと創造部人口増政策課主事 大西 弘晃</p> <p>・ふるさと創造部人口増政策課まちづくり専門員 小山 映</p>
1 議事	<p>(1) 第6次総合計画・第2期地域創生戦略策定における市民等の意見募集の取組状況</p> <p>(2) 第6次総合計画・第2期地域創生戦略における各種キャッチコピー(案)</p> <p>(3) 第2期加西市地域創生戦略(案)</p> <p>(4) 第6次加西市総合計画 序論・基本構想(素案)</p> <p>(5) 今後の計画策定スケジュール(案)</p>
2 会議資料	<p>(1) 第6次総合計画・第2期地域創生戦略策定における市民等の意見募集の取組状況</p> <p>(2) 第6次総合計画・第2期地域創生戦略における各種キャッチコピー(案)</p> <p>(3) 第2期加西市地域創生戦略(案)【概要版】</p> <p>(4) 第2期加西市地域創生戦略(案)</p> <p>(5) 第6次加西市総合計画 序論・基本構想(素案) 【概要版】</p> <p>(6) 第6次加西市総合計画 序論・基本構想(素案)</p> <p>(7) 今後の計画策定スケジュール(案)</p> <p>(8) 参考資料</p>
3 会議の経過	⇒別紙「第6回加西市元気なまちづくり市民会議の経過」のとおり

(別紙) 第6回加西市元気なまちづくり市民会議の経過

発言者	会議の経過 / 発言内容
会長	<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春めいてきて、大学は卒業論文が提出されて卒業生が去っていく時期となるとともに、このような委員会の開催が多くなる季節となった。最後の本年度の会議でもあるので、引き続きいろいろ意見を出していただくようお願いする。
会長	<p>3 議事</p> <p>(1) 市民等に対する意見募集の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・順調に足取りを進めているという印象である。
委員	<p>(2) キャッチコピー(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来は「ミライ」と片仮名にする必要はあるのか。ミイラと混同されてしまわないか気になる。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・必ずしも片仮名にしないといけないことはないが、事務局としては推奨したい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・理念、将来都市像やサブタイトルの使い分けはどうなっているのか。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・まず、将来都市像は前回も議論し、なるべく変えない方が良いのではと提案させていただいたが、継続して使用していくイメージがある。また、基本理念は、次期総合計画における目指すまちの姿をあらわしている。そして、地域創生戦略のキャッチコピーは、国の考えに即した内容をもとにフレーズを作成している。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・協創のまちづくり条例のことも考えて一体的につくったものである。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・加西の表記の仕方、漢字と平仮名の使い分けもこれでよいと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップでは、加西は人と人のつながりが深いという意見が多くあったので、キャッチコピーにも反映させていただくことにした。
副会長	<p>(3) 第2期加西市地域創生戦略(案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回戦略からの人口の動き、目標に対する評価、日本全体や兵庫県の状況から考えて、パターン2は説明に無理がある。国の推計を考慮に入れながら、加西市で様々な施策を行うことによって、パターン3になるように推進していくということか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・趨勢のままにすると2060年に2.3万人という国の推計があるが、近年の加西市の社会減の改善状況、国・県目標である出生率の人口置換水準への回復、産業団地導入等の影響等を見込んでいったものである。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・評価指標の見直しはどうなっているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は時点修正でスライドさせるのが基本となっているが、総合計画の見直しと合わせて7年度までのものとしてさらに整理する予定としている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・加西インター産業団地の見通しを教えてください。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・市直営の事業として取組んでいくので、一気に整備するのは難しいため6つの工区に分けて順次開発していくことを考えている。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジョンとなるとバラ色の展開をイメージするので施策的に不安なところもある。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・戦略は総合計画に基づいて実施してきたところであり、来年度に施策の見直しも行うが、これまでの取組をブラッシュアップしながら推進していく予定である。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・他の計画でも目標が多くあるが、達成するための方法が考えられていないことが多い。施策内容を考慮していただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・出生率については、2020年1.6という数値には達していないが、国も達していない状況であり出生率回復実現は難しい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・喫緊の課題に対して、75歳まで働くような時代、自治会の役をする人がいないなど、人口問題に力を入れる必要がある。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・出生の方は数字的に厳しいと思われる。12ページの図を見ると加西市は何とか留まっている様子がうかがわれ、他市にはない状況と思われる。他の団体との人口の奪い合いはよくないが、戦略として一定の成果があったということで、4万人を守っていくのが総合計画の流れと考えられる。どちらかといえば出生数は総合計画の話であり、戦略は社会増減に特化した取り組みということではないか。決してこれまでの方向性

<p>委員 事務局</p>	<p>が誤っていたわけではなく、全体として油断してはならないということだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人労働者が増えていることは、重要な課題だと思う。 ・外国からの技能訓練実習生が増加しており、外国人と共生していくことが欠かせない。市民アンケートを見ると、関わりたくないという意見も多くあるので課題である。
<p>会長 委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・交流を深めて、コミュニティに溶け込んでもらうようにすることが大切である。 ・アンケートの意見もあるが、引っ張っていく人のリーダーシップが大事だと思う。戦略と計画はどう違うのか。 ・平成26年に国が戦略としてまとめた後に、市も戦略を策定することになった経緯があるが、地方創生推進交付金等の採択要件となっている地域創生に特化した計画といえる。
<p>委員 事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人、もの、金が戦略の中身だと思われる。 ・人を呼び込むということが戦略的な取り組みである。
<p>副会長</p>	<p>(4) 第6次加西市総合計画 序論・基本構想(素案)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ポートフォリオの図はわかりやすくできているが、市の事業として病院・教育は大切なものであり、こちらに向かってお金をかけて実現を目指していると理解できる。
<p>会長 委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・加西市の魅力の発信方法についても非常に大事だと思う。 ・未来カフェはなかなかいい取り組みだったと考えているが、来年度以降は予定していないのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施した様々な取組を整理・分類し、各担当課へ施策反映できるよう照会する予定であり、次年度については予定していない。
<p>副会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施策の検討の会議はどうなるのか。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合政策審議会という新たな枠組みになる。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度設置のため、3月議会で条例の制定を予定している。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メンバーの顔触れはどうなるのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・これからの話だが、事務局としては引き続きお願いしたいと考えている。
<p>会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画と国土強靱化計画との関係を教えてほしい。また、SDGsとの関係はどう考えるとよいのか。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国土強靱化地域計画は、国としては総合計画の上位あるいは整合した計画の位置づけで、有事を想定したリスクに備える計画としている。加西市では年度内につくる予定で作業を進めている。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・明石市などは総合計画をSDGs推進計画としてつくろうとしている動きもあるが、加西市では市の独自の取り組みに国際目標との対応がわかるようにSDGsのラベルをつけていくことを考えている。
<p>事務局</p>	<p>(5) 今後の計画策定スケジュール(案)</p> <p>特に意見なし。</p>
<p>事務局</p>	<p>5 閉 会</p> <p>副会長あいさつ</p>
<p>副会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会議では、貴重なご意見をいただき、皆様にお礼申し上げます。
<p>副会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今回で最終回となるが、今年度は総合計画改定の話もあるなか、初めての方も事前によく資料を読み込んでいただくなど深く感謝申し上げます。
<p>副会長</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろお世話になった任期は終了して発展的な解消ということで、条例設置の審議会に新年度はなるが、引き続きまちづくりにご協力をお願いします。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・6回にわたる会議では、説明を聞いていただく時間も長かったりしてご負担をおかけしたことに厚くお礼を申し上げます。
<p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の審議会は、基本的にこの会議を踏襲いう方向なので、またよろしくお願ひしたい。